

経済10.11面/国際12.13面  
 新聞と9条12面  
 スポーツ16.17.18.19面  
 生活20.21面/小説22.28面  
 金融情報22.23面  
 囲碁将棋22.24面  
 芸能24面/教育25面  
 地域26面/文化文芸28面  
 TVラジオ27.32面

朝日新聞大阪本社

〒530-8211 大阪市北区中之島2-3-18  
 電話:06-6231-0131 www.asahi.com



### 西条の園児水死事故 初公判

## 元園長ら無罪主張

西条市の加茂川で2012年7月、水遊びをしていた「西条聖マリア幼稚園」の吉川慎之介ちゃん(当時5)が川に流されて亡くなった事故で、業務上過失致死傷罪に問われた元園長の近藤恵津子(74)ら3被告の初公判が24日、松山地裁(日野浩一郎裁判長)であった。近藤被告は一申し訳ございません」と謝罪する一方、弁護側は3被告の無罪を主張した。

もかかわらず、天候確認や救命具の準備など安全対策を怠り、慎之介ちゃんを水死させ、他の園児2人にけがをさせたと言われる。

起訴状によると、3被告は12年7月20日、川が増水する可能性が予見できたに

冒頭陳述で検察側は「天候を調べたりライフジャケットを持参したりする準備を怠った。水の濁りがあり予見できた」などと指摘。弁護側は「晴れていて川に濁りがあったとは言えず、突然の濁流を予見できなかった」などと主張した。

「命預かる意味  
考える裁判に」

両親

元園長ら3被告は公判の冒頭で謝罪する一方、自らの過失は否定した。

慎之介ちゃんの父の豊さん(46)と母の優子さん(44)は閉廷後、「何が原因だったのか説明がないまま、謝られても困る」と話し

た。  
 慎之介ちゃんの命を無駄にしたくないとの思いで、学者や医師ら専門家を呼んで保育士や教員、保護者らを対象に、保育・教育現場での安全管理を学ぶ講座を開いている。二度と同じような事故は起きてほしくないという気持ちは、日に日に強くなっているという。  
 刑事裁判が始まり、子どもや安全に関わる幼稚園関係者や親たちにも裁判の経過を見てほしいと願う。  
 「子どもの命を預かる仕事の意味を考えるような裁判になってほしい」と2人は言う。(宮田裕介)

吉川慎之介ちゃん(両親提供)

